

アルミスクラップの輸出量推移

- ・2018年は約18万トンであった輸出量は、2022年には約44万トンと増量しています。
- ・これは、地金輸入量の約2割であり、炭酸ガス抑制効果 約10トンで計算をすると、約440万トンの炭酸ガス抑制を期待できる国内資源が海外に流出していることを意味します。
- ★ **国内に存在する低炭素資源であるアルミスクラップの国内循環利用が課題**と考えます。
また、地金輸入量(海外依存度)の低減につながり、**経済安全保障の面からも有効**と考えます。

アルミスクラップの輸出量推移

単位：千トン

